

感染状況・医療提供体制の分析（令和5年1月18日時点）

【公表日 令和5年1月19日】

区分	モニタリング項目 ※①～④は7日間移動平均で算出	前回の数値 (1月11日公表時点)	現在の数値 (1月18日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	15,519.7人 (1,810.0人)	9,771.3人 (1,251.0人)		32,099.9人 (2022/8/3)	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> 総括コメント 感染が拡大している </div>
	②#7119 (東京消防庁救急相談センター) ※2 における発熱等相談件数	148.0件	109.6件		257.9件 (2022/7/25)	報告された新規陽性者数の7日間平均は、減少したものの、依然として高い水準で推移している。これまで主流であったBA.5系統から新たな亜系統への置き換わりが進む過程で、新規陽性者数が再び増加に転じることに警戒する必要がある。
	③検査の陽性率 (PCR・抗原) (検査人数)	37.8% (25,790人)	26.7% (18,727人)		52.2% (2022/8/7)	
医療提供体制	④救急医療の東京ルール※3の適用件数	289.0件	263.7件		309.7件 (2022/7/24)	
	⑤入院患者数 (病床数)	4,278人 (6,043床)	3,754人 (6,000床)		4,459人 (2022/8/20)	入院患者数は、非常に高い水準で推移している。東京ルールの適用件数の7日間平均は、依然として高い値で推移しており、一般救急を含めた救急医療体制は、深刻な状況が続いている。
	⑥重症患者数 人工呼吸器管理 (ECMO含む) が必要な患者 (病床数)	49人 (267床)	44人 (267床)		297人 (2021/8/28)	

※1 医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった新規陽性者数の合計を計上（都内の空港・海港検疫にて陽性が確認され、都に報告された分を除く）

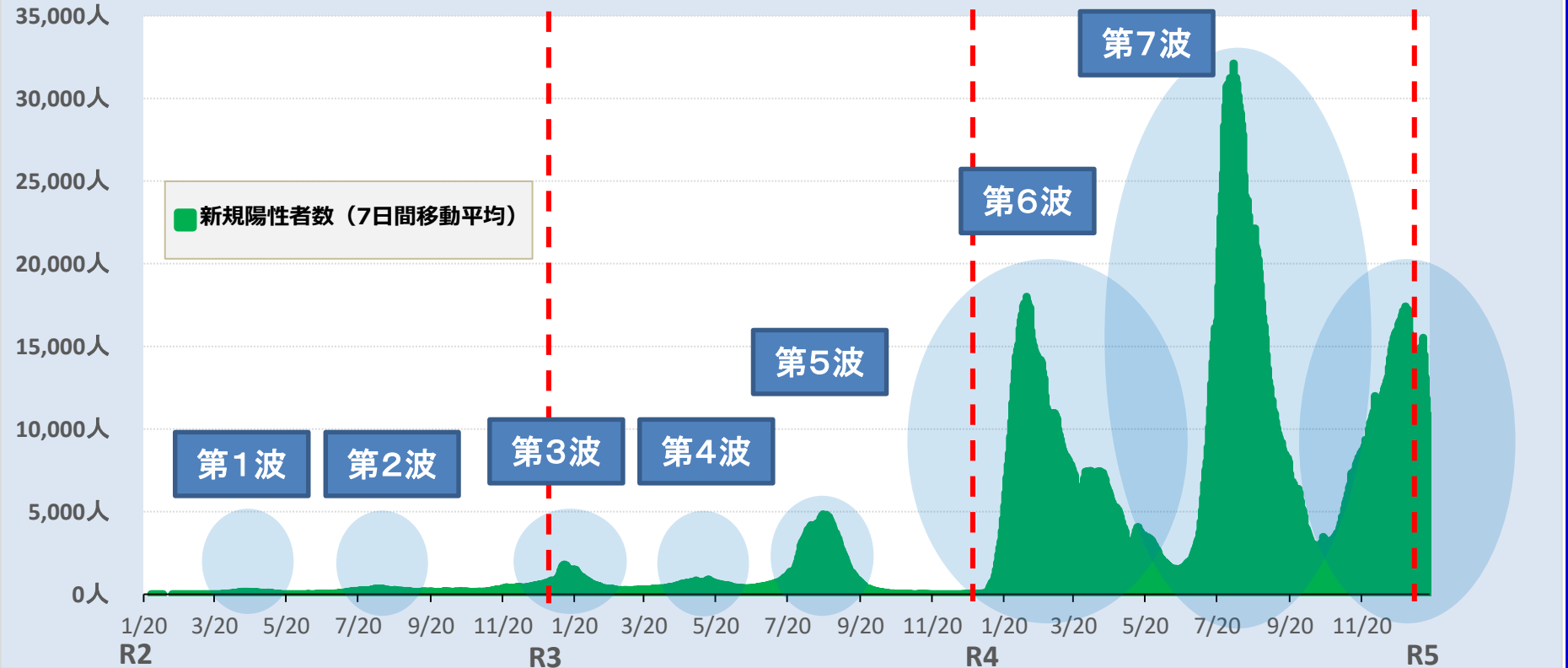
※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和5年1月17日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)			
2回目	3回目	接種率対応	2回目	3回目	接種率対応	2回目	3回目	4回目	接種率対応
81.0%	66.7%	37.9%	87.6%	72.9%	41.7%	93.2%	90.1%	82.5%	69.4%

国内での感染確認から3年経過



新型コロナの法的位置づけ見直し

都の考え方

- **国民の不安を招くことがないよう、段階的に移行を進めるべき**
- **移行後の保健・医療提供体制や公費負担の在り方を、国民・自治体・医療機関等に対して、早期に示す必要**

ワクチン接種と感染対策で、 アクティブな冬を！

攻

ワクチンの早期接種

守

一人ひとりの感染防止対策

備

医薬品や食料品等の備蓄